

財政支出の効率性に関する実証研究手法について

～ データ包絡分析と確率的フロンティア分析の代替・補完性～

本セミナーでは、Bae教授の最新の研究である財政支出の効率性の計測方法に関する近年の研究動向、特に分析手法について紹介していただきます。財政支出の効率性の計測に最もよく使用されている手法であるデータ包絡分析法と確率的フロンティア(SFA)分析法の紹介と、それらを用いた先行研究のレビューとともに、新しい統計的手法であるブートストラップ法や三段階法の紹介を行いながら、分析手法間の相互補完性について考察を行います。

日時 平成**31**年**1**月**10**日(木) **11:00**～**12:00**

会場 西3号館 5階 第一会議室(517号室)

お問い合わせ先 経済学部経済総合研究所 Tel: 073-457-7641

※セミナーは英語で行われます。どなたでもご参加いただけます。



● 講師 ●

裴世榮 (Bae Se-Young) 教授 大韓民国・建陽大学 金融学科

米国・カトリック大学にてPh.Dを取得。専門はマクロ経済学・経済発展論。

主な著書に” *Understanding Global Economics*”, Dae-Kyung Press, 2016 (単著)、
” *An Efficiency Analysis of Life Insurance Companies in Korea with
Dynamic-Network DEA Model*”, *Korean Insurance Journal*, #109, pp.103-138,
2017 (共著) 等、多数有。